

FW5.0 ファームウェア5 アップデート手順

1. MIDI CAPTAINをパソコンに接続する

MIDI CAPTAINをUSBケーブルでパソコンに接続し、本体の電源を入れます。

初回のアップデートには、Windows PCの使用を推奨します。

初回アップデートは、macOSよりもWindowsの方が大幅に短い時間で完了します。

一度初回アップデートが完了したあとは、WindowsとmacOSで動作上の大きな違いはありません。



2. MIDICAPTAINBOOT.HTMLを開く

アップデートファイル内にある【MIDICAPTAINBOOT.HTML】を開きます。

推奨ブラウザ: Google Chrome ※Safariには対応していません。

ファイル一覧からMIDICAPTAINBOOT.HTMLをダブルクリックするなどして、対応ブラウザで開いてください。

MIDICAPTAIN 10S FS文件	2026/5/13 13:14	文件夹	
editor.html	2026/5/12 14:09	QQBrowser HT...	7,597 KB
FW5.0程序指令说明.txt	2026/5/11 10:05	文本文档	8 KB
MIDICaptain10S.uf2	2026/5/13 16:36	UF2 文件	2,726 KB
MIDICAPTAINBOOT.HTML	2026/4/8 11:59	QQBrowser HT...	2 KB

3. MIDI CAPTAINをBOOTモードへ移行する

ブラウザに表示された「BOOT」ボタンをクリックします。デバイスを選択するポップアップ画面が表示されたら、【TinyUSB Serial】または【Pico】と表示されているデバイスを選択してください。

※使用しているパソコンやOSによって、表示されるデバイス名が異なる場合があります。

対象のデバイスを選択したら、「Connect(接続)」をクリックします。

これで、MIDI CAPTAINをファームウェアアップデート用のBOOTモードへ移行する準備が完了します。



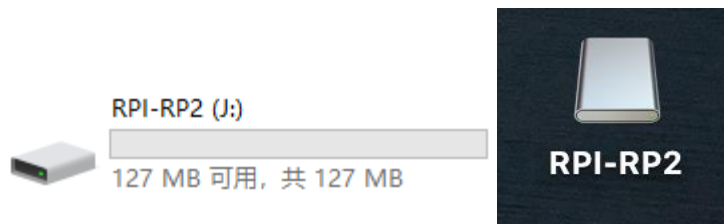
MIDICAPTAIN BOOT

流程说明: 选择串口 → 自动触发复位跳转BOOT

BOOT

4. 「RPI-RP2」USBドライブを確認する

手順3でBOOTモードへの移行操作を行うと、パソコン上に「RPI-RP2」という名前のUSBドライブが表示されます。Windowsではドライブ一覧に、macOSではデスクトップなどに**「RPI-RP2」**が表示されていることを確認してください。



5. ファームウェアファイルを「RPI-RP2」へコピーする

アップデートファイルに含まれている【MIDICaptain10S.uf2】を「RPI-RP2」USBドライブへコピーします。

Windowsの場合

MIDICaptain10S.uf2を、通常のファイルと同じように「RPI-RP2」USBドライブへ直接コピーしてください。

macOSの場合

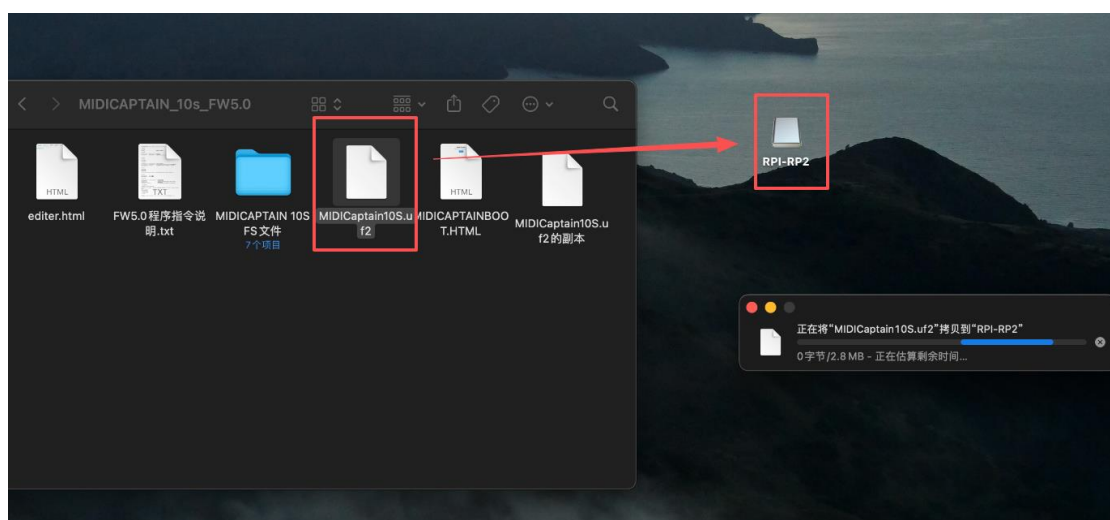
MIDICaptain10S.uf2を、デスクトップなどに表示されている「RPI-RP2」USBドライブのアイコンへ直接ドラッグ&ドロップしてコピーしてください。

MIDICAPTAIN 10S FS文件	2026/5/13 13:14	文件夹	
editor.html	2026/5/12 14:09	QQBrowser HT...	7,597 KB
FW5.0程序指令说明.txt	2026/5/11 10:05	文本文档	8 KB
MIDICaptain10S.uf2	2026/5/13 16:36	UF2 文件	2,726 KB
MIDICAPTAINBOOT.HTML	2026/4/8 11:59	QQBrowser HT...	2 KB

※macOSでは、このドラッグ&ドロップによる方法でコピーすることを推奨します。

別の方法で操作すると、「RPI-RP2」が読み取り専用として認識され、ファイルを書き込めない場合があります。

アップデートに失敗した場合は、MIDI CAPTAINを再起動し、もう一度最初からアップデート手順を行ってください。



6. MIDI CAPTAINを再起動してUSB Setupモードに入る

MIDICaptain10S.uf2のコピーが完了したら、MIDI CAPTAINの電源を一度OFFにします。
その後、スイッチ「1」を押したまま本体の電源を入れてください。
スイッチ「1」を押した状態で電源を入れることで、MIDI CAPTAINがUSB Setupモードで起動します。



7. 初回アップデート時にUSBドライブをフォーマットする

MIDI CAPTAINが起動すると、パソコン上に新しいUSBドライブが表示されます。

初回アップデート時は、このUSBドライブをフォーマットするよう求められます。



Windowsの場合

表示されたUSBドライブをFAT形式でフォーマットします。
フォーマット画面では、**ファイルシステム:FAT**を選択してください。
ボリュームラベル(ドライブ名)は任意の名前に設定できます。
設定を確認したらフォーマットを実行します。

macOSの場合

macOSでは、「ディスクユーティリティ」を開き、表示されたMIDI CAPTAINのUSBドライブを選択して「消去」を実行します。
消去時は、以下のように設定してください。

フォーマット:MS-DOS(FAT)

方式:マスター・ブート・レコード (Master Boot Record)
名前:任意

設定を確認して、USBドライブを消去(フォーマット)します。

※macOSでは、この処理にWindowsよりも大幅に時間がかかります。



※初回アップデート時に表示されるMIDI CAPTAINのUSBドライブに対して行う操作です。
パソコン本体や他のUSBドライブを誤ってフォーマットしないよう、対象ドライブを必ず確認してください。

8. MIDI CAPTAINのシステムファイルをUSBドライブへコピーする

フォーマットが完了したら、アップデートファイル内にある【MIDICAPTAIN 10S FS File】フォルダを開きます。

フォルダを開くと、geekmode、kemperLVL1、kemperLVL3、superssetup、timeengineなどのフォルダやファイルが入っています。

「MIDICAPTAIN 10S FS File」フォルダの中にあるファイル／フォルダをすべて選択し、MIDI CAPTAINのUSBドライブへコピーしてください。

コピーする際の注意

MIDICAPTAIN 10S FS Fileフォルダ自体をUSBドライブへコピーするのではなく、そのフォルダを開き、中に入っているファイル／フォルダをすべてコピーします。

画像の例では、以下のようなデータをまとめてコピーしています。

geekmode

kemperLVL1

kemperLVL3

superssetup

timeengine

その他、フォルダ内に含まれているファイル

※アップデートファイルのバージョンによって収録内容が変更される可能性があるため、個別にファイルを選ぶのではなく、「MIDICAPTAIN 10S FS File」フォルダ内のデータをすべてコピーしてください。

 MIDICAPTAIN 10S FS文件	2026/5/13 13:14	文件夹	
 editor.html	2026/5/12 14:09	QQBrowser HT...	7,597 KB
 FW5.0程序指令说明.txt	2026/5/11 10:05	文本文档	8 KB
 MIDICaptain10S.uf2	2026/5/13 16:36	UF2 文件	2,726 KB
 MIDICAPTAINBOOT.HTML	2026/4/8 11:59	QQBrowser HT...	2 KB

名称	修改日期	类型	大小
 geekmode	2026/5/1 21:19	文件夹	
 kemperLVL1	2026/5/3 20:31	文件夹	
 kemperLVL3	2026/5/3 20:35	文件夹	
 superssetup	2026/5/13 13:10	文件夹	
 timeengine	2026/5/1 21:19	文件夹	
 FW5.0程序指令说明.txt	2026/5/2 17:43	文本文档	8 KB
 MIDICAPTAINBOOT.HTML	2026/4/8 11:59	QQBrowser HT...	2 KB



9. MIDI CAPTAINを再起動してアップデートを完了する

手順8のファイルコピーがすべて完了したら、MIDI CAPTAINを再起動します。再起動後、FW5.0のインストールは完了です。以降は、電源を入れる際に特定のフットスイッチを押したまま起動することで、使用するモードを選択できます。

MIDI CAPTAIN 10S:モードの起動方法

スイッチ「1」を押したまま電源ON
→ USB Setupモード

スイッチ「3」を押したまま電源ON
→ KPP LEVEL1/2モード

スイッチ「2」を押したまま電源ON
→ GeekMode

スイッチ「A」を押したまま電源ON
→ SuperMode

スイッチ「3」を押したまま電源ON
→ KPP LEVEL1/2モード

スイッチ「C」を押したまま電源ON
→ KPP LEVEL3モード



MIDI CAPTAIN MINI6の場合

MINI6の起動時のスイッチ操作は、基本的にMIDI CAPTAIN 10Sと同じです。ただし、MINI6ではGeekModeは使用できません。

MIDI CAPTAIN Nano4:モードの起動方法

Nano4では、以下のスイッチを押したまま電源を入れます。

スイッチ「1」を押したまま電源ON
→ USB Setupモード

スイッチ「A」を押したまま電源ON
→ SuperMode

スイッチ「2」を押したまま電源ON
→ KPP LEVEL1/2モード

スイッチ「B」を押したまま電源ON
→ KPP LEVEL3モード

以上でFW5.0へのアップデートは完了です。使用するモードに対応したスイッチを押したまま電源を入れ、MIDI CAPTAINを起動してください。